

平成 24 年 10 月 25 日

電源開発株式会社

## タイ国 IPP 事業(ウタイ地点)に関わるプロジェクトファイナンス契約の締結について

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「Jパワー」）のタイ国現地事業会社 Gulf JP UT 社（Jパワーの出資比率 90%、以下「GUT 社」）は、昨日、タイ国ウタイ地点における IPP 事業（発電事業）に対する総額約 1,247 百万米ドル相当のプロジェクトファイナンスベースの融資契約（以下「融資契約」）を株式会社国際協力銀行（JBIC）、アジア開発銀行（ADB）、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、株式会社三井住友銀行、カシコン銀行、サイアムコマercial 銀行、バンコック銀行、ランドアンドハウゼズ銀行と締結しました。

本 IPP 事業は、平成 19 年に実施されたタイ国電力開発計画に基づく入札において落札した IPP プロジェクトであり、タイ国アユタヤ県ウタイ郡において 160 万 kW のガス火力発電所を建設し、運転開始後は 25 年間にわたりタイ電力公社に電力を販売する計画です。GUT 社は、タイ電力公社との間で電力販売契約（PPA）を締結し（平成 23 年 6 月 1 日お知らせ済み）、平成 27 年の運転開始に向け準備工事等を進めてまいりましたが、今般の融資契約締結を受け、今年中に本格工事に着手する予定です。

現在、Jパワーは、タイ国において 9 件 277 万 kW（持分出力 102 万 kW）の発電プロジェクトを営業運転中です。

また、新規プロジェクトとして、ウタイ地点での IPP 事業のほか、1 件の IPP 事業（ノンセン地点）、7 件の SPP 事業の開発を進めております（9 件合計で 399 万 kW）。ノンセン地点については平成 26 年の運転開始、7 件の SPP については平成 25 年の運転開始を目指し、それぞれ建設工事を実施しております。

以 上

【別紙－1】ウタイ地点位置図

【別紙－2】タイ国における開発中のプロジェクトについて